

荒川で未来へつなげよう

次の100年へ、力を合わせて

豊かな水辺空間をもっと魅力的に

私たちの暮らしは古くから、荒川と深いつながりがありました。そのつながりは現在もしっかりと受け継がれています。

荒川上流部改修で生まれ出された広大な河川敷は運動場や公園、農地などに利用され、年間に2500万人以上(平成26年度河川水辺の国勢調査)が訪れます。

また、旧流路が沼や湿地になって点在し、河畔林などと併せて多様な生物の生息・生育環境になっています。昨夏には特別天然記念物のコウノトリが空を舞いました。

荒川上流部改修から100年。今も多くの人々が荒川を利用し、自然を守り育てる活動に参加しています。地域のシンボルである荒川を通じて、次の100年に向け、人から人へ、街から街へ、水辺から緑地へ、そして次の世代へと、つなげていきましょう。



荒川上流河川事務所

荒川流域の飯能市を舞台にしたTVアニメ「ヤマノススメ」とのコラボが実現しました。主人公たちが荒川の今をシリーズで紹介しました。

広大な空間が身近にあるよ!

豊かな自然が残ってる!



彩湖(戸田市)



荒川の「100ネタ」コンテスト 荒川第一調節池がグランプリ!



荒川第一調節池。「100ネタ」の一部は動画でも紹介しています

昨年11月に開催された荒川上流部改修100周年シンポジウムの会場で実施した、荒川にまつわる様々な情報「100ネタ」コンテスト。投票総数762票の中から「荒川第一調節池～洪水を防ぎつつ、サクラソウ自生地を守る～」が第1位になりました。次いで「洪水を受け止める横堤」、3位は「二瀬ダム」でした。

「100ネタ」や結果の詳細は、当事務所のホームページでもご覧いただけます。

[荒川 100ネタ](#)で [検索](#)



2019年度助成団体を募集中です! 武州・入間川プロジェクト



SUNJOY南小群川のアレチウリ駆除作業(2018年度助成事業)

武州ガス(株)、荒川上流河川事務所、(公財)埼玉県生態系保護協会が主体となって、入間川流域で行う外来種の駆除や清掃活動などの環境保全活動を支援する助成事業を行っています。

助成対象は、入間川流域の8市8町1村の市民団体や学校などの非営利団体で、助成金は1団体20万円が上限です。問い合わせは入間川環境保全支援委員会事務局<(公財)埼玉県生態系保護協会内>へ。電話048-645-0570

Q ○に入る数字は?

荒川上流部改修 100年 読者プレゼント クイズ!

A 荒川上流部改修から○○○年

出演声優 サイン入り

描き下ろし イラスト入りポスター

5名様に 抽選で!

「ヤマノススメ サードシーズン」とのコラボ企画。出演声優の直筆サイン入り特製描き下ろしポスターを、正解者の中から抽選で5名様にプレゼントします。 ※ポスター1枚につき声優1名のサイン。指定はできません。

【応募方法】専用サイトの応募フォーム、またはハガキで応募してください。ハガキの場合はクイズの答え、記事を読んだ感想、氏名、年齢、性別、〒、住所、電話番号を明記してください。 [埼玉新聞](#)で [検索](#)

【応募先】〒331-8686 埼玉新聞社CM局 荒川プレゼント係
【応募締切】2019年3月1日(金)
※ウェブ応募は応募フォーム閉鎖まで ※ハガキ応募は、当日消印有効
【当選者発表】賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
【個人情報について】本プレゼントの運営に関すること以外の目的で使用することはありません。

◆作画:横田拓己 ◆仕上げ:藤木由香里 ◆背景:ムコオスタジオ ◆特効:齊藤めぐみ ©しろ/アーススター エンターテインメント/「ヤマノススメ サードシーズン」製作委員会

